

# 子ども1人当たり 2万円を支給します

## こども応援給付金

物価高騰の影響を受けた子どもがいる世帯を応援します。

**問い合わせ** こども課給付金担当（市庁舎水道棟3階、☎65・4170）

### 詐欺にご注意ください

- 市職員をかたった電話や訪問による「個人情報」「通帳・キャッシュカード」「暗証番号」の詐取にお気を付けください。
- 帯広市がATM（現金自動預払機）の操作をお願いすることは、絶対にありません。
- 本給付金を支給するために手数料を求めることは、絶対にありません。

### 対象者など

下記①～⑤のいずれかに当たる世帯の人で、令和5年1月1日時点で保護者または子どもが帯広市に住民登録があること。



市ホームページID.1013877

### 申請不要な人

- 令和5年1月分（2月支給分）の児童手当を帯広市から受給している人
- ①以外で、令和5年1月分の児童扶養手当認定者  
→2月6日（月）に、児童（扶養）手当を受給している口座へ振り込み予定。

### 3月15日（水）までに申請が必要な人

- ①②以外で、平成16年4月2日～令和4年12月31日に出生した児童が属する世帯（公務員や高校生のみがいる世帯など）  
※申請書を1月31日（火）までに送付しています。申請書が届いていない対象の人は、こども課まで問い合わせください。
- ①～③以外で、平成16年4月2日～令和4年12月31日に出生した児童を養育している人（児童が帯広市外にいる世帯など）
- 令和5年1月1日～2月28日に出生した児童が属する世帯  
→3月中に、口座へ振り込み。

### 申請に必要なもの

申請書、振込先口座確認書類（通帳等）の写し



## 今月は モルモット

おびひろ動物園のちびっこふぁーむでは、たくさんのモルモットたちが一緒に暮らしています。モルモットは感情表現豊かな動物で、鳴き声で気持ちを表現したり、コミュニケーションを取ったりします。毎日エサの時間になると仲間たちと「プイプイ」鳴きながらエサを待つ姿を見ることができます。



モルモット同士の関係性を、観察してみようね！



モルモット担当 石山さん

ちびっこふぁーむでは、冬の間もモルモットと触れ合うことができますので、元気で

個性豊かなモルモットたちに、ぜひ会いに来てください。



takehiro.1さん提供



tokotoko\_tail21さん提供



k.kotoha\_sub.animalさん提供



佐藤としろうさん提供

### 市政のお知らせを放送しています

- ◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch)毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。
- ◆ラジオ (毎週月・水・金曜日) おびひろタウンインフォメーション(FM-JAGA77.8MHz) 9:15～9:20  
おびひろ広報メモ(FM-WING76.1MHz) 9:30～9:35

### 広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。

問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109、FAX 23・0156、Eメール report@city.obihoro.hokkaido.jp)

## OBIHIRO CAMERA REPORT オビヒロカメラレポ

児童会館では、12月から3月までの第1・3水曜日に、親子で楽しめる幼児向け工作教室「もっくん教室」を開催しています。



この日、クリスマスに合わせて作ったのは、サンタクロースのクリスマスツリー。おしゃべりしながら、親子で工作を楽しむ姿が見られました。工作は10分程度で完成し、児童会館に遊びに来たついでなどにも気軽に参加できます。季節のイベントに合わせた工作も予定していますので、親子で一緒に作ってみませんか。(12月21日、児童会館)

安全安心なまちづくりを目指し、火災や災害に対する市民の意識向上を図るため「帯広市消防出初式」を開催しました。

### 3年ぶりに消防出初式を開催



3年ぶりとなる出初式では、消防職団員による行進や帯広篤土工事業組合によるはしご乗りのほか、屋外では最新の消防車両などの展示、子ども向けの防火衣装着体験を行いました。

防火衣を着た参加者は「消防車や救急車が好き。大きくなったら、この防火衣を着た消防士になりたい。」と笑顔で話してくれました。

消防職団員の日頃の活動を理解し、地域防災を考える良い機会となりました。(1月5日、よつ葉アリーナ十勝)

### 新型コロナウイルス感染症に関する相談先

- ◆感染の疑いがある場合や感染に関する一般的な相談：北海道健康相談センター ☎0120・501・507、24時間
  - ◆陽性になり自宅で療養している人の体調などに関する相談：北海道陽性者健康サポートセンター ☎0120・303・111、24時間
- ※感染の不安やご自身の健康が心配な場合には、健康推進課でも相談を受け付けています。(☎25・9721)